

# おんじゅく ボランティアニュース 5



発行：御宿町ボランティア連絡会 TEL 68-6725

## 町ボランティアの仲間になりませんか

町ボランティア連絡会 会長 滝口 仲秋



わが町のボランティアは、企画財政課に8団体、社会福祉協議会に20団体が登録されています。また、「御宿うみがめパトロール隊」や「早朝、海岸清掃している人」等、登録していない団体・個人もいます。いずれの団体・個人も、勇気と積極性を持って活動しています。また文化祭・音楽会等での団体同士の助け合いも活発です。

連絡会は、町社協と共催し、町民の暮らしづらさの課題発見のため、昨年度・本年度と研修会を実施しました。まず、自分たちでできる解決法を見つけ、徐々に町全体のものとしていくつもりです。それには、より多くの町民の声が必要です。一人でも多くの町民が、ボランティアの仲間にお入りいただくことを望みます。

連絡会は、町社協と共催し、町民の暮らしづらさの課題発見のため、昨年度・本年度と研修会を実施しました。まず、自分たちでできる解決法を見つけ、徐々に町全体のものとしていくつもりです。それには、より多くの町民の声が必要です。一人でも多くの町民が、ボランティアの仲間にお入りいただくことを望みます。

小さな町では、官民一体の町おこしが必要不可欠と言われています。既存のボランティア団体の充実、新規のボランティア団体の立ち上げ等が町おこしの一助になると自負しています。

アメリカにカーネギーメロン大学があります。「1年に200時間以上ボランティアをした被験者が4年後に高血圧になる可能性は、ボランティアをしていない被験者よりも40%低かった」という学説を発表しています。

ボランティア活動に参加すると、町おこしのため自分のためにも役立つようです。

## 御宿町ボランティアセンター

御宿町のボランティアセンターは町社会福祉協議会内で次のような活動をしています。

### ボランティアセンターの仕事

#### 【相談・紹介】

ボランティア活動を始めたい人、ボランティアを必要とする人や福祉施設・団体からの相談を受け付け、必要に応じて紹介します。また、情報提供がスムーズにできるようボランティア活動をしたい人の登録も受け付けています。

#### 【広報・啓発】

情報紙の発行、ボランティア活動に関する資料や情報の提供などを行っています。

#### 【調査・研究】

地域におけるボランティア活動に関する調査・研究等を行っています。

## グループ紹介 読み聞かせグループおんじゅく

「きょうの絵本はこれです」と言いながら表紙を見せる。子ども達の目が絵本に向く。興味と期待を持って集中するのを待って読み進める。朝の10分間は読み手である会員にとっては何年たっても緊張する。また、公民館事業である「放課後子ども教室」は低学年(異学年)対象なのでまた違った楽しさがいっぱいだ。

このグループは結成以来14年を終えようとしている。零歳から小学校6年生までを対象に週一回または月一回、26名の会員が子ども園や小学校に出向いて活動。「子ども達が待っているから」こんな単純な理由で定例のボランティアが続く。

代表 滝口雅子

## グループ紹介 御宿台サークルCOCO

県町外から移住して来た高齢夫婦が多い御宿台で、「ご近所付き合い」を密にして、互いに助け合うことを目的とし18年前発足したグループです。発足当時は6部門あったものが、支援者不足のため現在は次の2部門で活動しています。

- 1、「外出支援」…車をお持ちでない方などを対象とした、移動のお手伝いをしています。  
(支援者3名)
- 2、「茶話処」……毎週火曜日の午後のひと時を、井戸端会議的なお茶飲み会を行っています。  
(支援者5名)

この活動を充実させていく為にも良き相談者、協力者が必要です。ぜひお知恵をお貸しください。

代表 清水義孝(090 2723 2463)

#### 【講座・研修会の開催】

ボランティア活動について学びたい人、活動中の人に、各種ボランティア体験講座や研修会を開催しています。

また、体験学習教材として、車イスや高齢者疑似体験セットなどの貸出も行っています。

#### 【連絡・調整】

ボランティア活動の推進のためボランティアグループや関係機関等との連絡・調整を行っています。



## 平成29年度ボランティア研修会の結果報告

平成29年10月27日に役場大会議室でボランティア研修会が開催されました。

参加者27人は5グループに分かれて、昨年度の研修会であがった「御宿町で生活する上での困っていること」にどう取り組むかを話し合いました。

話し合われた内容は次の通りです。



### ボランティアが努力できる課題

- ①地域のつながりづくりについて
  - ・交流が少ない人には民生委員等からの声かけを行う、近所などであいさつから交流を広げる。
  - ・マンションの住民に関しては管理人の理解を得て連携を図ることが必要。
  - ・生活課題については区の集まりで情報交換も有効。
  - ・地域の子供が少なくなっているため地域の子供との交流を試みている。(高齢者が子育てに協力できる)
  - ・観光客との会話を試みている。
  - ・活動を多くの人に知ってもらうために体験会の開催。
- ②情報提供について
  - ・集合型の行事に参加できない方で話し相手がほしい高齢者に対して訪問で「お話ボランティア」が可能。
  - ・介護制度などの情報は民生委員等がアドバイスすることが可能。
  - ・個人ボランティアへは社協(ボランティアセンター)を紹介し、つながりを作る。
  - ・閉じこもり防止の取り組みとしてほっとサロンなどの事業の情報提供をする。



### 町にお願いしたい課題

- ①個人情報保護で活動しにくい。
  - (緊急時に連絡がつくように近所に連絡先がわかるようにしてほしい)
- ②交流・研修・つながりづくりの場の確保。
  - ・家族が介護を学べる機会がほしい。
  - ・視覚障害者など専門性が必要となる相談場所の確保。
  - ・若い人たちとの交流の機会として消防団、商工会、地域住民などを交えゲームなどで交流ができると良い。
  - ・各団体のつながりを持つため町民大会の開催。
  - ・ボランティア研修会の改善。(グループワークにて生活課題を話し合うことは難しく、意味がないと思う)
  - ・家族関係(形態や意識)の変化により子育てや介護のあり方の変化に対応した体制づくり。
- ③交通の改善
  - ・エビアミー号の運営改善。電話対応が良くない。運行について業者とトラブルがあったら解決してほしい。等
  - ・エビアミー号は利用しにくく、ボランティア活動として送迎することは難しい。定時ルート(巡回バス)があれば良いのではないかと。
  - ・高齢者が多くなるので買い物や通院のボランティアがほしい。
  - ・車のない高齢者や障害者の自宅までの送迎ボランティアがほしい。

### ボランティア連絡会会員募集

御宿町でボランティア活動をしている方、町社会福祉協議会への登録はお済みですか？

町社会福祉協議会へ登録をすると、ボランティア連絡会の会員となります。

私達といっしょに活動してみませんか？

これからボランティア活動を始めたいと思っている方のご相談も歓迎です。

連絡会やボランティアに関するお問い合わせは  
御宿町社会福祉協議会 TEL(68)6725 まで

### ボランティアに関する声をお聞かせください

ボランティア連絡会では、町内のボランティア活動をよりよいものにするために、住民の皆さんの声を募集しています。

- ・こんなボランティアがあったらいい。
- ・こんな対応はできないか？
- ・ボランティアに参加するにはどうするの？ など

連絡先 御宿町社会福祉協議会(担当:丸)

TEL(68)6725 FAX(68)6726

E-mail: info@onjukushakyo.jp